

[用語の解説]

就業状態は、調査週間中(毎月の月末1週間)の活動状態により次のように区分します。

15歳以上人口	労働力人口	就業者	従業者
			休業者
		完全失業者	
	非労働力人口		

- ★ **労働力人口**
15歳以上人口のうち、次の就業者と完全失業者を合わせたもの
- ★ **就業者**
次の従業者と休業者を合わせたもの
- ★ **従業者**
調査週間中に収入を伴う仕事を1時間以上した者(学生のアルバイト、主婦のパートタイム、内職等を含む)
- ★ **休業者**
仕事を持っていながら調査週間中は病気や休暇などのため仕事をしなかった者
- ★ **完全失業者**
仕事がなく調査週間中に少しも仕事をしなかった者のうち、就業が可能でこれを希望し、かつ仕事を探していた者及び仕事があればすぐにつくことができる状態で過去に行った求職活動の結果を待っている者
- ★ **非労働力人口**
15歳以上人口のうち、労働力人口以外の者(家事、通学、高齢者など)
- ★ **労働力人口比率**
= 労働力人口 / 15歳以上人口 × 100
- ★ **完全失業率**
= 完全失業者数 / 労働力人口 × 100

<推定方法及び標本誤差>

この調査は、毎月約2,200世帯の世帯員(15歳以上の世帯員約5,300人)を対象としているもので、調査結果は年齢5歳階級別人口を基準人口とする比推定により算定しており、標本調査であるので一定の誤差を有しています。本県の標準誤差率は、概ね下表のとおりです。

結果数字の大きさ(万人)	標準誤差率(%)
300	0.5
200	0.7
100	1.2
50	1.8
30	2.4
20	3.1
10	4.6
5	6.7